

発行責任者

秋月 勝美

〒356-0006上福岡市霞ヶ丘1-4-17-305  
TEL 0492-66-6231

笹本 克巳・馬江 治喜

〒108-0014 東京都港区芝5-20-11  
TEL.03-5441-5481 FAX.03-5441-4383

NEWS24号

### 平成13年度 総会のご案内

**関東浪速工業会**  
今年度の総会を左記の通り開催いたしますので、ご多忙の中のことと思いますが、万障お繰り合わせの上ぜひご参加ください

●日時 11月15日(木) 18時～21時  
●場所 グランドヒル市ヶ谷  
TEL:3268-0111  
新宿区市ヶ谷本村町4-1

●親睦会費 8,000円  
(但し平成元年度以降卒業会員及び女性会員は4,000円)

●同封の返信はがきに出欠を記入の上必ず投函して下さい。

☆講演会・(A27)田中瑛也氏

『中東の都市とライフスタイル』同時開催



グランドヒル市ヶ谷



同級生等お誘い合わせの上多数のご参加をお待ちしております!

#### 平成12年度 総会出席者名簿

来賓	上野 敬 理事長 殿敷 重壽 学校長 近江 巳記夫 元衆議院議員	M16 稲生 正勝 M20 宮嶋 信雄 M26 玉城 元市郎 M34 石川 芳夫 M39 伍賀 安二 清水 一三雄(先生)
機械科 12名	M10 野島 貴四郎 M18 小川 勝宏 M26 土田 英雄 M29 土田 高義 M34 三原 康宏 M42 前田 範行	M16 藤田 正 M25 西坂 勲 M28 岡田 宏三 M29 近江 巳記夫 A38 岩井 浩一 A57 原利 行
建築科 12名	A13 鹿山 富士夫 A20 藤田 勇喜男 A27 田中 瑛也 A28 酒井 保 A37 森 芳信 A47 西口 勝臣	E16 戸部 暢 E29 岩崎 亮平 E29 小林 孝栄 E31 笹治 敏一 E35 田中 浩 E36 赤尾 仁史 E36 石垣 繁明 E36 竹村 繁幸 E45 前田 博 E43 田中 博晴
電気科 19名	E13 笹本 克巳 E20 眞鍋 勝夫 E29 川村 榮男 E30 向田 郁夫 E32 牧 秀行 E35 芳仲 宏 E36 石垣 繁明 E36 竹村 繁幸 E45 前田 博 E43 田中 博晴	C18 秋月 勝美 C24 土谷 寛 C13 黒田 勉一
土木科 4名	C9 西谷 通晴 C20 榎本 嘉信	C13 黒田 勉一
工業化学科 3名	C132 松井 駒治 C134 柴田 孝次	
合計	52名	

#### 楽屋つれづれ(前号より続き)

「M21」金田 龍之介  
「M21」金田 龍之介

翌日、バスで関市分館へ。関市は一人芝居「円空」公演思いで、円空写真家の故藤秀夫先生のお店にタクシーで円空と円空塚にお参りした。関の孫六氏と旧知の方来館。高山千光寺大下大円師。小木曾俊夫元丹生川村長が観劇。又美並村河合村長始め榎井実(だちかん)さん外が観劇。だちかんさんは鮎の塩焼きを沢山持参。加藤さんには龍頭観音円空彫りをお願い。鮎を皆さんに分けて喜ばれた。予定していた観劇券がキャンセル。開幕寸前まで阿部がうろつろつした。

小笠原美並の鮎を頂きぬ  
観音のなにか笑まれるや秋日和  
(末野野に連載、三月号より抜粋)

港清掃工場見学会報告  
「E36」馬江 治喜

7月24日(火)12時30分 JR品川駅改札口を出た時計台の下に集まり、港南口の8番バス停より都バスにて東京港清掃工場へ行きました。今年の夏は6月末より暑い日が続き、特に本日は東京都で三八度を超えて今年一番の暑い日となりました。この暑い中14名の、ごみ焼却に

関して熱心な参加者がお集まり戴きました。大変モチベーションを上げた清掃工場に着き、デザインをした清掃工場に着き、今回見学会世話役のC1科34卒柴田さんが見学の申込に管理棟

事務所へ行かれ、我々は涼しい待合室でしばらく待ちました。その後、清掃工場の担当者がビデオにてゴミの集荷から工場内のゴミの流れ及び工場の安全性、清潔性等の案内を受けました。その後活発で専門的な質問を参加者より出され担当職員の人もびびりかされていきました。工場の見学コースを我々14名

だけで案内戴きました。見学コースはゴミ一つ落ちてなく床はピカピカで、空調も程よく効いて変な匂いもなく、これがゴミ焼却場かと思う状態でした。しかし人間の出すゴミをいくらきれいに処分しても炭酸ガスは出る為地球温暖化防止のためには我々一人一人がゴミを出さない様に心掛けて少しでも実行をしてみたいかならぬと思えました。

今回は小学三年生と四年生の子供さんも参加して社会勉強になった事と思います。

参加者  
C1科 秋月会長  
C1科 柴田さんとお友達4名  
A科 西坂さん、信原さんと息子さん  
M科 若狭さん  
E科 川村さん、植村さんと息子さん  
馬江の合計14名でした。

#### 関東青葉会「陶芸教室」

「A45」田辺 孝次  
今回の催しは昨年に引続き、陶芸家として活躍されているA46年卒の楠木寿雄氏の御厚意により実現しました。

9月29日(土)の午後、氏の工房「自遊工房」に希望者9名が集まり、楠木氏とスタッフの皆さんによる御指導のもと、各自思いの作品に創作意欲を燃やし粘土との格闘、時間を忘れて、それぞれ何と湯呑み、皿、ペーパージュッキ、チエロを弾く人形、白川郷等々・三時間程かけて完成しました。また楠木氏から土選びと釉薬、酸化焼成時間と発色等の講義を受け、何事にも経験に基づき緻密な計算の上に成り立っている事を知ることができました。陶芸の世界の楽しさの一面に触れ、出来栄はさきおき大変楽しいひと時でした。楠木さんそしてスタッフの皆さん、貴重な体験をさせていただき誠に有り難う御座いました。

場所を変えての懇親会は大坂よりA46年卒の島隆男氏の飛入り参加もあり、制作の興奮の残るなか焼き上がった作品の姿を想像しながらまずは乾杯。後は、時間の経つのも忘れて話が終電近くまで大いにはずみ盛會裡に終えることができました。関東青葉会では来年もまた多くの



次回へ

前頁より  
会員の皆さんに興味をもつて参加  
頂ける様な企画をしたいと考えて  
おります。

参加者  
A25 西飯 敬 A28 井保 保 A37 森芳信  
A38 岩井 浩一 A39 平原 正樹  
A44 水守 恵子 A45 高橋 健司  
A45 田辺 孝次 A46 島崎 男  
A57 藤原 利行の計10名でした。



「屁で授業の早仕舞  
となつた話」

〔C18〕 大倉 肇

これは都工史の番外談 同級生でも  
も忘れた人が多い話。私が都工の二  
年生頃の今から約六十年前のこと。  
漢文の授業の時間、担当は中田(ウ)  
先生。私は教壇に向つて左端列最後  
部の窓際の定席でした。午後二時頃  
だったか下腹の異常な膨らみを感じ、  
緊張を少し緩めたとなん大きな屁  
一発が飛び出し、あまりのことに私  
は赤面 神妙な姿勢で先生の叱責を  
待っていたところ、思いもかけず「元氣  
が良いのに驚いた。匂いが回らぬうち  
に帰ろう」と、授業時間の五分位を余  
して終了を待たれて、一同爆笑の

木の町 交易の町

〔A27〕 田中 瑛也

中退されたのである。私は、この  
とで暫く自粛していたが、何事もな  
く話題として薄れてしまった。当時は  
戦時中とはいへ、またゆりのあつた  
頃で、生徒間で茶目(チヤメ)から流行つた  
のが、「放屁」の競争である。音の大小  
格付、放出数を稼ぐ細切れの技術等  
エスカレートしていた。このような背  
景の中で、私の授業中放屁が突発し  
た次第。この事件が契機とも言えな  
いが、放屁競争も飽きられて終息。  
茶目(チヤメ)の関心は移り気なのだ。私  
は、この件で先生にお詫言ひしたと思  
いながらも、時期を失した卒業生、  
大阪を離れてしまった。先生は「存命  
でないかも知れず、私もはや喜寿に  
手の届く歳になった。黄泉でお会い  
できれば、改めて心よりお詫言ひを申し  
上げた。その時も寛大に笑って戴け  
るだろうか」としめじみ思つた頃であ  
る。この話を私に、同級生諸君は、  
思い出して笑つて下さい。十歳位の若  
返り必定。都工生活万歳。

稲の香

〔M18〕 小川 玉泉

木琴の曲軽やかやビヤホール  
口中に涼しさ生まるとらぎ給  
白百合の花粉まみれの陶理  
溝萩を剪る妻の背の骨はりぬ  
人吞まれゆく山門の施餓鬼幡  
跳び越せるほどの野川や赤まんま  
稲の香のつむ石屋の布袋尊

成田空港のデータシート

〔E36〕 竹村 繁幸

日本の表玄関としての成田空港につ  
いて最近のデータシートを紹介しま  
す。  
表1 旅客数と貨物量  
表2 日本人出国数と外国人入国数  
図1 主要空港の大きさ

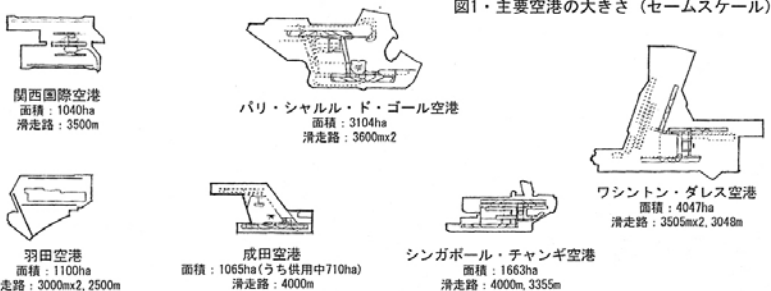
表1. 旅客数と貨物量

	平成10年度	日平均
A. 航空機発着数	95,988 回 (世界の6位)	349 回
- 国際線	92,035	335
- (旅客便)	(76,168)	(277)
- (貨物便)	(14,286)	(52)
- (その他)	(1,581)	(6)
- 国内線	3,933	14
- (旅客便)	(3,700)	(13)
- (その他)	(233)	(1)
B. 航空旅客数	18,510,935 人 (世界の7位)	67,312 人
- 国際線	17,901,034	65,095
- (日本人)	(12,395,398)	(45,074)
- (外国人)	(3,994,858)	(14,527)
- (通過客)	(1,510,778)	(5,484)
- 国内線	609,901	2,218
C. 航空貨物量	1,202,396 t (世界の2位)	4,372 t
- 積み込み	552,727	2,010
- 取り降ろし	649,609	2,362

表2. 日本人出国数と外国人入国数 (平成9年度)

国名	比率	国名	比率
1. アメリカ合衆国	34.3%	1. 韓国	19.8%
2. 韓国	6.5	2. アメリカ合衆国	19.5
3. 中国	5.3	3. 台湾	10.5
4. 台湾	5.0	4. 中国	9.1
5. フランス	4.6	5. 中国	6.7
6. 香港	4.2	6. フランス	3.2
7. シンガポール	3.7	7. 台湾	2.9
8. インド	3.3	8. ドイツ	2.5
9. 中国	3.1	9. アメリカ	2.3
10. 台湾	2.8	10. フランス	2.3
11. その他	27.3	11. その他	21.2
計	100%	計	100%

図1・主要空港の大きさ (セームスケール)



計報

E4卒 元木 光之助氏

7月13日 肺炎お亡くなりになりました。

享年91歳 学生時代はテニス全国優勝、母校  
までハードをされ、関東東洋連工業会会長  
は最年長として出席されました。

A24卒 横 武氏

1月11日 お亡くなりになりました。

E26卒 丸尾 孝信氏

9月5日 お亡くなりになりました。

八千代電設工業 元東京支店長

(冥福をお祈り申し上げます。)